

おおむた自慢



第41回大牟田市健康づくり市民大会、大牟田みんなの健康展、健やか住みよか食育フェアが9月8、9日の2日間にわたり大牟田文化会館で開催され、3,100人の来場者で賑わいました。

この事業は50を超える大牟田地域の健康づくり団体が構成される、大牟田地域健康推進協議会が主催し、健康づくりに対する市民の意識の高揚を図り、大牟田地域の福祉の増進に寄与することを目的に開催しています。

今年は初めての試みとして、子どもたちを対象とした医師・看護師体験なども行われました。

健康づくり市民大会で特別講演

明光学園中高等学校のクワイアチャイム演奏で幕開けした健康づくり市民大会では、日本初の漫才式セミナー講師として「笑い」を活用したコミュニケーション術による研修や講演を行い活躍されている、Wマコトのお二人が「楽しく笑って健康長寿！笑いは元気のエネルギー」をテーマに特別講演。Wマコトさんの楽しい講演で会場は終始、笑い声が絶えず、来場者の皆さんは笑顔で会場を後にされました。



内容充実のみんなの健康展・健やか住みよか食育フェア

みんなの健康展では、医師会、歯科医師会、薬剤師会の連携による相談コーナーの充実と各種健診。医療なんでも相談室をはじめ、呼吸器、泌尿器科、心臓病、



婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻科・補聴器、歯科など専門科別の相談が気軽に行えるほか、各種がん検診、歯みがき指導と

フッ化物塗布、介護予防・リハビリまで様々なコーナーがあり、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の来場者で長蛇の列が来ていました。

健診は無料～500円で、予約が必要なものもあります。

また、今年初めての試みとして子どもを対象とした、「医師・看護師体験」が行われ人気でした。聴診器で心音を確認したり、



胃カメラの操作体験、赤ちゃんの人形を使ってミルクを飲ませたりおむつの交換など、はじめは緊張していた子どもたちも、医師らのアドバイスを受け、貴重な体験に目を輝かせていました。

このほかにも、健やか住みよか食育フェアでは、食育体験コーナーやお食事宅配試食コーナー、食事のバランスコーナー、手打ちそば実演、お茶が美味しくなる淹れ方コーナー、地産地消による食育推進、各団体による相談として、はり・きゅう、くすり、高齢者交通安全、成年後見、救急などの相談・体験コーナーがあり、充実した内容でした。



大活躍で人気のジャー坊も歯科検診などを受け健康チェックをする姿が見られました。

家族で一緒に健康について、様々な角度から考えることができるこの機会を、ぜひ生かしてみませんか。

今年も、8月に議会報告会を9カ所で開催し、地域の安心安全や議員定数などに多くの関心が寄せられました。また、9月定例会では、①議員報酬等の不支給・停止等を規定した特例条例、②市議会議員定数を25名から24名とする条例の2件について発議し、可決されました。二元代表制のもと、今後も開かれた議会へ改革を進めてまいります。(M)

編集後記

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】古庄和秀

【委員】光田茂 森竜子 今村智津子 大野哲也 塚本二作

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail : e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

印刷 株式会社野口印刷所